２０２２年度進捗報告（実行団体）

● 提　出　日　：2022 年　　9 月　30 日
● 事　業　名　：　食の循環システム構築事業
● 資金分配団体　：　公益財団法人長野県みらい基金
● 実 行 団 体　：　特定非営利活動法人フードバンク信州

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
１-①　寄贈された食品を安全かつ迅速に循環させる　ための管理運営体制を整備する	フードバンクが受け入れる全食料の増加	食料寄贈総量　40 トン	2022/3	2021 年度計 81 トン	1
	企業からの食品寄贈量の増加	企業寄贈分 15 ㌧	2022/3	2021 年度計 24 トン	1
1-②　食の循環システムの検討を進め、食品ロス削減とＣＳＲ活動に対する企業の参加意識が変わる	食品寄贈協力団体の増加	食品寄贈企業・団体数　90	2022/3	2021 年度実績 食品寄贈企業　80 食品寄贈団体　89	1
	フードバンク信州企業会員の増加	企業会員数　30 社	2022/3	企業会員数　21 同意書締結企業　36	1
2-①　食品ロスと支援を必要とする生活困窮者の状況と課題に	ネットワーク参加団体数の増加	支援連携団体数　50 団体	2023/3	民間支援団体　42 市町村社協　45	1

ついて地域の多様な関係団体と共有する	情報共有体制の整備	地域連携拠点数　4 か所	2023/3	県フードバンク活動団体連絡会と連携し、循環システムの利用促進を検討中。県内 26 か所のまいさぽと情報共有し、地域拠点的機能を果たす拠点の整備を進行中。	2
2-②　新型コロナウイルスの影響によるニーズの量的、質的変化に対応した支援	新型コロナウイルスによるニーズの増加、変化を把握	まいさぽ相談者への食料支援件数推計　2,100 件（2019 年度の 1.5 倍）	2021/3	2021 年度実績 まいさぽ支援 1,598 世帯 子育て世帯　2,335 世帯 計　3,933 世帯	1
2-③　生活困窮者のニーズに的確に対応する支援ネットワークを整備する	・食の循環を行う地域拠点の増加	・地域拠点数　10 か所	2023/3/	県 FB 活動団体連絡会の構成団体を中心に拠点の増加を図る	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告
① 食品関連企業の「フードバンク活動に対するアンケート調査」の結果に基づく活動 食品関連企業が 2021 年 10 月に行った調査の結果、フードバンクや子ども食堂などに食品を「寄贈したことがある企業」は 58 社（27%）、「寄付したことがない企業」の中 で 50 社（23%）は「今後寄付を検討する」と回答しており、合わせると約半数が食品寄贈に関心を示している。食品寄贈するための要

望としては、「受け入れ先が近くにあること」（52%）、「手続きの簡便化」（50%）、「搬送経費等の負担軽減」（44%）などの条件整備が求められていることが明らかとなった。

この結果に基づき、企業の参加を促進するには、どのような環境づくりが必要かを検討会議で協議し、システム構築を進める計画で進めている。

② 生活困窮者（食料支援利用者）のニーズ把握について

コロナ禍に対応して 2,020 年度から緊急事業で開始した「コロナ対応緊急子ども応援プロジェクト」では、2022 年 8 月までで延べ約 4,200 件の世帯に個別に食品を送付する支援を行った。利用者アンケートからは、公的な支援を希望するがどこにっ相談したらよいのかわからないとか制度がわからないとかの声が寄せられている。これらの利用者の意見、希望を分析して、コロナ禍の貧困ニーズの把握につなげ、支援団体と情報を共有し、貧困課題の解決につなげるための活動に役立てることを目指している。

③ 長野県フードバンク活動団体連絡の機能の充実

フードバンク活動に取り組む市町村社協や団体等で構成する連絡会のネットワークを生かし、長野県内の各地域間で食料が効果的に循環する仕組みづくりを広げる活動を広げる。

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
☐自団体のウェブサイトで表示している　☐広報制作物に表示している ☑報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2. 広報
1. メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 〔TV〕 ・2021/11/25　長野放送「食の循環システム検討会議」を取材 ・2021/12/18　長野放送：子ども応援キャンペーンの発送作業を取材 ・2022/1/20　テレビ信州：長野県と共催により長野県庁で開催したフードドライブをニュースで放送

・2022/2/24　ＮＨＫ：子ども応援キャンペーンの発送作業を取材、ニュースで放送
・2022/2/27　長野朝日放送:：SDGｓ特別番組―「身近に始めるＳＤＧｓ」でフードバンク信州の活動を紹介
・2022/3/19　長野放送：長野県内の休眠預金を活用した助成事業紹介の番組を放送（フードバンク信州も含む）

2.広報制作物等

3.報告書等
企業のアンケート調査報告書
4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは１枚２MG 以下、3～4 枚程度）

コロナ対応子ども応援プロジェクトの発送作業には大学生・高校生がボランティア参加

10 人家族の多子世帯には、2 箱の段ボール箱に食品を詰め合わせて郵送します。（重量約 16 kg）

フードドライブには小学生も家で使われない食品や未使用文具をもってきてロスの削減と貧困を学びました

長引くコロナ禍と原材料の価格高騰などで、企業等からの食品寄贈量が伸び悩むことが懸念されます